

JA新はこだての概要

設立	平成14年2月
本店所在地	北斗市本町1丁目1番21号
店舗数	22店舗
ATM数	17台
正組合員数	2,036名
准組合員数	12,597名
職員数	400名
出資金	3,305百万円
貯蓄金	111,347百万円
貸出金	39,395百万円
長期共済保有高	259,378百万円
販売品年間取扱高	31,310百万円
購買品年間取扱高	7,376百万円
自己資本比率	16.76%

JA新はこだて店舗一覧

本店	北斗市本町1丁目1番21号	TEL.0138-77-5552
厚沢部支店	大野支店	森支店
☎0139-64-3321	☎0138-77-7770	☎01374-2-2386
興支店	東前事業所	滝川事業所
☎0139-65-6311	☎0138-77-7779	☎01374-7-3316
豊支店	上磯支店	八雲支店
☎0139-66-2211	☎0138-73-2121	☎0137-62-2121
江差支店	七重浜支店	落部支店
☎0139-53-6131	☎0138-49-2558	☎0137-67-2111
石松支店	七飯支店	長万部支店
☎0137-85-1331	☎0138-65-2556	☎01377-2-3122
瀬棚支店	大中山支店	
☎0137-87-3111	☎0138-65-2113	
知内支店	大沼支店	
☎01392-5-5511	☎0138-67-2350	
木古内支店	函館支店	
☎01392-2-3151	☎0138-57-5521	

新函館農業協同組合

MINI DISCLOSURE 2021

ミニディスクロージャー2021

JA 新はこだて



JAバンク

万全の体制で組合員・利用者の皆さまに、より一層の「便利」と「安心」をお届けします。

JAバンクは、JAバンク会員（JA・信連・農林中金）で構成するグループの名称です。

JAバンクは、組合員・利用者の皆さまに「便利で、安心な」金融機関としてご利用いただけるよう、開業以来、誠意をこめて、ペイオフ、不良債権処理、IT活用による金融サービスの多様化などの環境変化に対応し、言われるサービスをご提供します。

（2020年9月末現在）

全道JAの資金量合計

貯金・NCD

3兆6,093億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

8,619億円

「JA北海道信連」は全道のJAから預かった資金を大切に運用しています。

JA北海道信連は、JAから預かった資金を農林中央金庫へ預け金として大切に運用している他、貸出等を通じて地域社会の発展に寄与する農業関連産業・北海道経済を担う企業へのサービスの提供を行っている道内でもトップクラスの資金量を保有する金融機関です。

（2020年9月末現在）

行金・NCD

3兆1,541億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

7,424億円

JAの全国機関「農林中央金庫」はグローバルな金融機関です。

農林中央金庫の資金量は世界でもトップクラス、国内はもちろん海外にも事業を展開し、高い評価を得ている優良金融機関です。

（2020年9月末現在）

預金・NCD・農林債

67兆6,878億円

※NCD＝譲渡性貯金

貸出金

21兆970億円

選ばれるJAバンクをめざして。

皆さまには平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

このパンフレットは、当JAの業績や方針などを皆さまにご理解いただくため、ディスクロージャー（経営内容の開示の一環として作成いたしました。

これからも皆さまの大切な貯金などをお守りするため

「JAバンクシステム」を活用し、組合員、利用者の皆さまへ

より一層の「便利」と「安心」をご提供できるよう努めてまいります。

どうぞ、今後とも安心して当JAをご利用いただくとともに、

より一層の「愛顧」をお願い申し上げます。

MINI DISCLOSURE 2021

2021年4月
JA新はこだて

当JAをご利用いただいている皆さまへ2020年度の決算内容をお知らせします。

貯金残高は、1,113億4,710万円

貸出金残高は、393億9,523万円

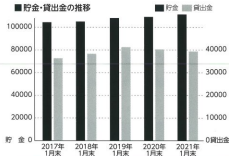
当期利益は、3億2,099万円

(2021年1月末現在)

皆さまの温かいご支援、ご愛顧により、当JAの決算は上記の内容となりました。

また、過去5年間の当JAの業績の推移は右記のとおりです。

■貯金・貸出金の推移



(単位:百万円)

	2017年 1月末	2018年 1月末	2019年 1月末	2020年 1月末	2021年 1月末
貯金残高	104,404	105,015	108,129	109,174	111,347
貸出金残高	36,337	38,326	41,293	40,302	39,395
経常利益	387	306	310	373	433
当期利益	325	213	222	324	320

自己資本比率の高さが
経営の健全性を証明しています。

どうぞご安心ください。
リスク管理債権への対応も万全です。

自己資本は、88億5,214万円

自己資本比率は、16.76%

(2021年1月末現在)

自己資本比率は、経営の健全性を示す指数の一つで、金融機関の規模に對し元手のお金が多ければあるかを表し、金融機関が自己責任を果たすための「体力」を示す重要な指数です。比率が高いほど健全な財務体質であるといわれており、自己資本比率の国内基準が「4.0%」であることから考えても、当JAの経営内容の充実が、おわかり頂けると思います。

■リスク管理債権の状況

(単位:百万円・%)

	2020年度
総貸出金額	(A) 39,395
リスク管理債権額	(B) 755
破綻先債権(未収利息不計上貸出金のうち法的破綻等している債権)	5
延滞債権(未収利息不計上先で破綻先債権、条件緩和債権以外の債権)	749
3ヶ月以上延滞債権(元本、利息の支払が3ヶ月以上延滞している貸出債権)	0
貸出条件緩和債権(条件緩和した貸出債権(上記以外の債権))	0
上記(B)のうち担保・保証で保全している額	(C) 500
担保・保証を差し引いたリスク管理債権額(B)-(C)	255
総貸出金額に占めるリスク管理債権額の割合(B)/(A)	1.91%
貸倒引当金	255

当JAのリスク管理債権の状況は、左記の表のとおりとなっておりますが、担保や保証および、貸倒引当金により財務の健全性確保に努めております。

注)リスク管理債権は農業協同組合施行規則第204条に準拠して記載しております。

JAバンクはグループの力で、
大きな安心をお届けしています。

JAバンクシステム



農林中金への指導権限の付与など

再編強化法(農林中央金庫及び特定農水産業協同組合等による信用事業の再編及び強化に関する法律)

JAバンクの年金自動受取

●手続きがかんたん

- 一度の手続きだけで、年度末・年度末など自動的に口座に振り込まれます。
- JAバンクでは、定額給付金の受取も全力でお手伝いします。

●身近であんしん

- 全国約270店舗のJAの中からお近くの店舗へ、なんでもお気軽にご相談ください。
- 中よりあるシニアライフの支援をサポートします!

(これから受給の方へ) 事前に準備しておきましょう

●年金受給の「入力用紙」によって異なります。年金受給開始を確定することで自分の受給額がわかるようになります。

●年金受給開始の1ヶ月前に「年金受給開始用紙」を提出することで年金の受取がスムーズに行われます。